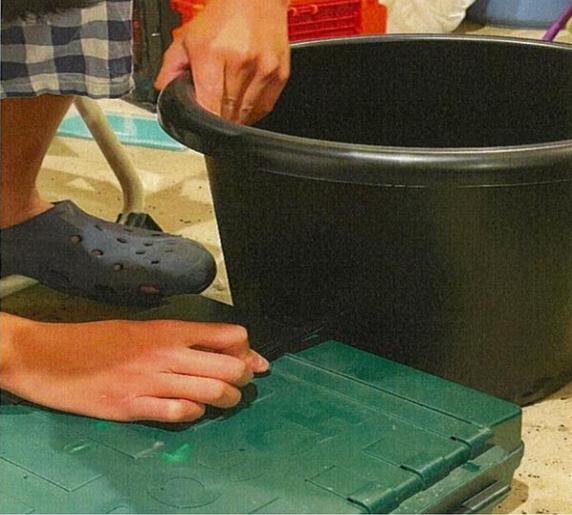


■ジャンボタニシの罠の作り方

*ホームセンターで購入できる植木鉢(菊鉢 10号程度)と 500ml のペットボトル、プラダンを使用しました。

*植木鉢にしたのは、下から水が抜けやすいためです。泥も一緒に流れます。



- ① 水平に、同じ高さになるようにしるしをつけます。
- ② 高さは、10cm～15cm くらいです。
この高さまで、泥に埋めます。
- ③ 中の深さが、タニシが入る場所になります。



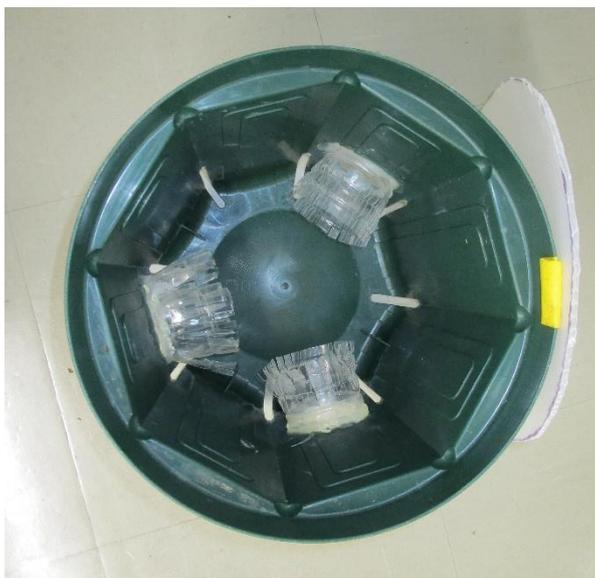
- ① しるしの場所に3ヶ所、穴を開けます。
- ② 菊用の鉢だと、ちょうどバランスよく、穴をあけることができます。



- ① 穴を、ペットボトルの直系と同じくらい広げます。
- ② 三ヶ所を同じように開けます。
- ③ プラダンも鉢の蓋の大きさと同じとなるよう切り取る。



- ① ペットボトルを6 cm～7 cmの高さで筒のように切ります。
- ② その片方のふちを、深くきざみます。



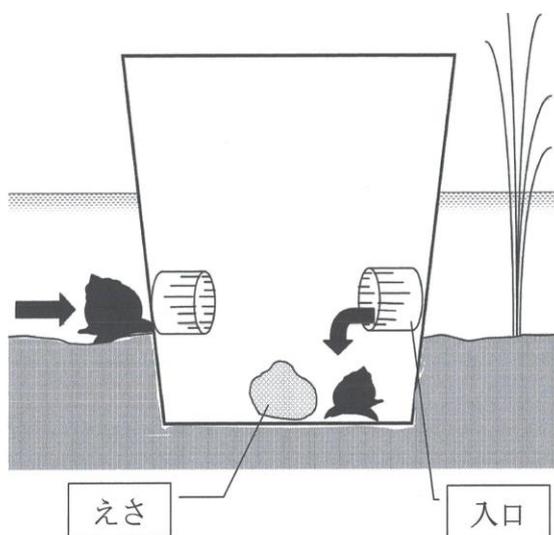
- ① 鉢の内側に、穴を重ねて、グルーガンで固定します。
- ② 三ヶ所ともつけます。



- ① エサは、米ぬかを水につけて、腐らせました。
- ② あとで片づけやすいように、キッチンの水切りネットに団子状にして入れました。



- ① 罨の底に、エサを入れます。
- ② プラダンで作ったふたをします。



- ① 田んぼのふちの空いたところをスコップで掘って、穴の高さまで埋めます。



- ① 仕掛けると、こんな感じです。
- ② 仕掛ける場所は、タニシが多い場所です。今のところ、同じ田んぼの中でも、水温が高いところ、ゴミがたまりやすいところでたくさんとれています。